

地域の防災訓練 メニュー

※こちらの「地域の防災訓練」は、自治(町)会等の防災訓練のメニューになります。



【問い合わせ】〒272-8501 市川市八幡1-1-1
市川市 危機管理室 地域防災課 ☎ 047-704-0065

～防災訓練(講話)をお申し込みになる皆さまへ～

市では、防災意識や防災行動力の向上を目的として、防災訓練や、講習会・講話等の職員派遣を行っています。
下記の流れに沿って、お申し込みください。

☆お申し込みから実施までの流れ

1.電話で仮予約(実施年度の4月1日より仮予約可能、4月、5月実施の場合は2か月前から予約可能)

日時・場所・内容をご検討の上、地域防災課(047-704-0065)までご連絡ください。
※日程によっては、ご希望に添えない場合がありますので、お早めにお申し込みください。
(既に別の予約が入っている場合や、市の行事を予定している場合には、別日程を案内させていただきます。)
※実施にあたっては、参加者30人以上かつ、実施時間1時間以上の確保をお願いいたします。
※訓練又は講話の選択制となっておりますので、天候によって訓練⇒講話に変更する等の対応はできません。
※消防署の出向を伴う訓練は、消防署との日程調整の結果、実施できないことがありますので、予めご了承ください。
※地震体験車の予約は、東消防署(047-334-0119)までご連絡ください。(先着順、3か月前から予約可能)

2.申請書(依頼書)の作成

防災訓練の場合⇒防災訓練申請書
防災講話の場合⇒職員出向依頼書を作成してください。
作成にあたり、防災訓練・防災講話メニュー・記入例をご確認の上、漏れなく記載いただくようお願いいたします。
内容に関するご不明点・ご要望等ございましたら、地域防災課までご連絡ください。

3.申請書(依頼書)の提出

[提出方法] 郵送・メール・FAXで送付いただくか、窓口(第一庁舎4階地域防災課)にご提出ください
[提出締切] 実施日の前月1日まで
(例) 9月20日に実施を希望する場合、8月1日までに申請書を提出

4.予約完了

申請書(依頼書)の内容を確認後、申込書に記載いただいたご担当者様に連絡いたします。
※送付後に、内容の変更・中止がありましたら、必ずご連絡ください。
※訓練・講話の内容について、再度ご相談させていただく場合があります。

5.訓練・講話実施(当日)

雨天・荒天等によって実施できない場合のみ、申込書に記載いただいたご担当者様に連絡いたします。
※実施上、問題なければ、連絡いたしません。

6.補助金の申請

自治(町)会による防災訓練・防災講話は、「自治会連合協議会安心まちづくり部会補助金」「ICHICOポイント付与」の対象となります。
希望される方は、「補助金交付申請書」及び「ICHICOポイント申請書」をご提出ください。

【申し込み先・問い合わせ先】

市川市役所 危機管理室 地域防災課
住所: 〒272-8501 市川市八幡 1-1-1
電話: 047-704-0065
Mail : chiiki-bosai@city.ichikawa.lg.jp
FAX: 047-712-8791

訓練項目一覧

項目	時間	内容
地域防災課対応の訓練	初期消火訓練	訓練用の水消火器を使用して消火器の使用方法を学ぶ訓練 ※1本あたり3人を目安として、必要本数をご記入ください(上限 10 本) ※三角バケツを使用した初期消火訓練も可能(上限 10 個)
	資器材取扱訓練	災害時使用する救助工具や、簡易トイレの使用方法を学ぶ訓練 下記項目のほかに、バルーンライト等の避難所資器材の設置訓練も可能ですので、ご相談ください。 1.救助工具の取り扱い: バールやジャッキの使用方法について学ぶ訓練 2.簡易トイレの組立: 簡易トイレの組立、汚物の処理について学ぶ訓練
	煙体験	火災によって発生する煙を想定し、煙が充満したテントで避難行動をとる訓練 ※訓練に使用する煙は人体に無害なものを使用 ※小雨・強風時中止
	炊き出し訓練	大型の釜を使用することで、一度に多くのアルファ化米や、豚汁等の食糧を調理し、配給する訓練 ※釜・バーナーは貸出可能。ガスボンベは各団体でご準備ください
消防署の出向を伴う訓練※	通報連絡訓練	通報装置等によって、緊急時の適切な通報方法を学ぶ訓練(下記より選択) 1.通報装置: 通報装置を使用した模擬通報訓練 2.119番: 実際に指令センターへ電話を行う模擬通報訓練 3.口頭説明: 通報・連絡の流れについて、口頭説明
	応急救護訓練	事故や災害に備えて、正しい応急救護の方法を学ぶ訓練(複数可) 1.応急手当: 怪我に対する適切な止血や、固定等の訓練 2.AED: 訓練用 AED を使った心肺蘇生法の訓練(数は人数に応じて調整) 3.搬送法: 簡易布担架を使った搬送の訓練
	地震体験車	過去の大地震の揺れや、震度7程度の大きな揺れを体験し、地震から身を守る方法を学ぶ訓練 ※停車スペースの確保をお願いいたします(公道不可、公園は要使用許可) ※予約は、各団体より東消防署(047-334-0119)までご連絡ください (先着順、3か月前から予約可能)
	スタンドパイプ 取扱い訓練	スタンドパイプの操作方法を学ぶ訓練 ※スタンドパイプを所有している団体に限る ※スタンドパイプ: 消火栓から水を汲み上げ、放水する資器材

※ 消防署の出向を伴う訓練については、訓練当日に緊急の出動要請があった場合、急きよ、訓練の中止、訓練途中でも終了となることがありますので、予めご了承ください。

防災講話・講習会項目一覧

項目	時間	内容
日頃の備えに関する講話 ・ハザードマップ解説 ・地震・水害の基礎知識 等	60分～	いつ発生するかわからない大災害に備えるため、市の災害リスクや、避難所の開設基準、情報発信方法などといった防災に関する基本情報を解説します。
地域のハザードマップ 作成支援(DIG)	60分～	「市川市水害ハザードマップ」または「市川市地区別減災マップ」等をもとに、各地域に特化した独自のハザードマップの作成を支援します。 また、マイタイムラインの作成も支援します。
クロスロード	45分～	カードに書かれた事例を自らの問題として考え、YES か NO かで自分の考えを示すとともに、参加者同士が意見交換を行うゲームです。 災害対応を自らの問題として考え、また、様々な意見や価値観を参加者同士共有することができます。
避難所運営ゲーム (HUG)	90分～	避難者の年齢、性別、国籍などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるのか、また避難所での様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するゲームです。

※ 講話・講習会で使用する物品(ハザードマップ・カード等)は、地域防災課にて準備します。

※ 講話の内容については、メニュー以外にも対応できるテーマがありますので、ご相談ください。

地域防災課対応の訓練

初期消火訓練や煙中脱出といった、実践的な訓練を行うことが可能です。

煙体験

スモークマシーンを使用した煙の疑似体験を行います。



※小雨・強風時、実施不可

実施時間
約15分～

実施場所
屋外

地震

火災

初期消火訓練(水消火器、三角バケツ)



実施時間
約15分～

実施場所
屋外

地震

火災

炊き出し訓練※釜・バーナー貸出可能



※ガスボンベは、各団体でご準備ください

実施時間
約40分～

実施場所
屋外

地震

水害

資機材取扱訓練(救助工具)



実施時間
約15分～

実施場所
屋外

地震

水害

資機材取扱訓練(簡易トイレ組立)



実施時間
約15分～

実施場所
屋内・屋外

地震

水害

消防署の出向を伴う訓練①

■下記訓練は、所管消防署が出向可能な日のみ、実施可能な訓練です。

(消防署との日程調整は、地域防災課にて行います。)

※訓練当日に、緊急の出動要請があった場合には、急きょ、訓練の中止
訓練途中でも終了となることがありますので、予めご了承ください。

通報・連絡訓練※

119番の通報要領を学びます。



実施時間
約15分～

実施場所
屋内・屋外

地震

水害

火災

応急救護(搬送法)

簡易布担架での搬送を学びます。



実施時間
約15分～

実施場所
屋内・屋外

地震

水害

火災

応急救護(応急手当)

けがの処置方法(止血法・固定法等)、搬送法等を学びます。



実施時間
約15分～

実施場所
屋内・屋外

地震

水害

火災

応急救護(AED※)

AEDの使用方法や心肺蘇生法を学びます。



実施時間
約30分～

実施場所
屋内・屋外

地震

水害

火災

※通報・連絡訓練は、①通報装置、②119番(指令センターへの電話)、
③口頭説明の3種からの選択制になります。

※AEDの個数は参加人数に応じて、調整します。(基本1～2個)

消防署の出向を伴う訓練②

地震体験車



【担当部署】 東消防署

(☎334-0119)

※停車スペースの確保が必要です。

(公道不可、公園は使用要許可)

※予約は訓練予定日3か月前からになります。

※直接、東消防署に申請する必要があります。

実施時間
約30分～

実施場所
屋外

地震

スタンドパイプ取扱い訓練



＜用意するもの＞

スタンドパイプ一式

スタンドパイプ

スピンドルドライバー (大箱)

消火栓開け、管鎗、ホース

※スタンドパイプをお持ちの団体のみ

※排水栓を活用した消火訓練です。

※事前に企業局への届出及び資器材の購入が必要です。

実施時間
約15分～

実施場所
屋外

地震

火災

モデルコース(目安:50人、90分程度)

地震体験30分



通報連絡訓練20分



初期消火訓練20分



煙体験20分



防災講話・講習会

災害発生時の適切な行動を理解できるよう、市職員が皆さんに地震・水害の基礎知識等の説明や、ゲーム形式の防災研修を行います。

日頃の備えに関する講話

- ・ハザードマップ解説
- ・地震・水害の基礎知識 等



市が発行しているハザードマップ等を使用して、災害リスクや、ご家庭でできる備えを学びます。

実施時間
約60分～

実施場所
屋内

地震

水害

地域のハザードマップ作成支援



実施時間
約60分～

実施場所
屋内

地震

水害

クロスロード

カードゲーム形式で災害対応を自らの問題として考え、異なる意見の存在にも気付く。



実施時間
約45分～

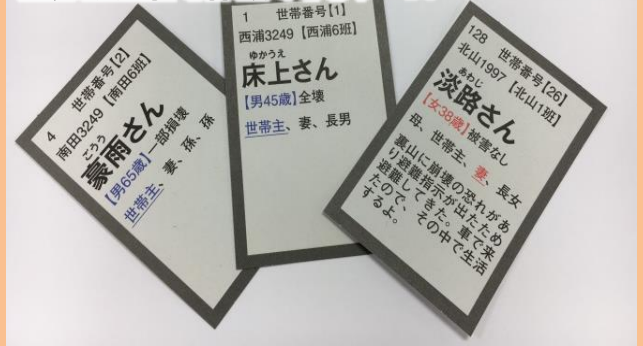
実施場所
屋内

地震

水害

避難所運営ゲーム(HUG)

避難所運営を体験できるゲーム



実施時間
約90分～

実施場所
屋内

地震

水害

※講話・講習会で使用する物品(ハザードマップ・カード等)は、地域防災課で準備します。

※講話の内容については、メニュー以外にも対応できるテーマがありますので、ぜひご相談ください。